

国立研究開発法人森林研究・整備機構 研究・育種勘定運営費交付金（継続）

令和8年度予算概算決定額 10,816,848千円（前年度 10,364,803千円）

- <対策のポイント>
- 森林・林業・木材産業に関する試験・研究、林木の育種や優良な原種苗木の生産・配布等を行うことにより、森林・林業・木材産業のグリーン成長の実現及び諸課題の解決に積極的に貢献します。
- <事業目標>
- 森林・林業・木材産業に関する総合的な試験・研究及び林木育種事業の着実な推進

○ 国立研究開発法人森林研究・整備機構中長期目標の達成

<事業の内容>

○ （国研）森林研究・整備機構は、森林・林業・木材産業に関する総合的な試験・研究等を行うことにより、森林・林業・木材産業が抱える諸課題の解決に貢献し、森林の保続培養を図るとともに、林業に関する技術の向上に寄与し、もって林業の振興と森林の有する公益的機能の維持増進に資することを使命としています。

○ 森林・林業・木材産業分野における行政課題に対応した試験研究等を実施し、森林・林業・木材産業のグリーン成長の実現に貢献します。

○ 令和8年度は第6期中長期目標・計画の初年度となるため、重点化すべき研究課題を見直し、中長期目標・計画期間に推進すべき国の施策ニーズに対応した追加的な研究課題にも取り組みます。

<事業の流れ>

国

交付（定額）

国立研究開発法人森林研究・整備機構

<事業イメージ>

森林研究・整備機構の試験・研究課題（第5期中長期目標）と取組事例

(1) 環境変動下での森林の多面的機能の発揮に向けた研究開発



森林吸収量算定の精度向上



温暖化による森林帯の変化



流木捕捉量予測ツールの開発

(2) 森林資源の活用による循環型社会の実現と山村振興に資する研究開発



林業機械の自動化



木の酒



構造用木質材料



新規セルロース系素材開発
（耐候性塗料の開発）

(3) 多様な森林の造成・保全と持続的資源利用に貢献する林木育種



環境制御による育成期間短縮



成長等に優れた品種の開発



乾燥に強いスギ品種の開発

【お問い合わせ先】 林野庁研究指導課（03-6744-2312）